



ようこそ日本へ

ネパール・ポカラ市ラマチョール村に於いて当ボランティアが一九九七年建設し運営する学校、エル・エンジェル校の成績優秀な生徒を日本に招待する企画は、今回で四回目となります。この企画は、恵まれない環境の中にあっても、まじめに、真剣に勉学に励むことへの結果の代価表示であり、世界に目を向け、平和の大切さを知る子供を育成することにあります。

広島・原爆資料館を見学することによって、戦争の悲惨さや戦争から失われるものの大きさを知り、その後の日本の復興の原動力となっているものを学んで欲しいとの願いからです。また、日本を視察することによって取捨選択の中からネパール国の将来を考え、万人の幸せを考え、国のリーダーとなる意識を育んでくれたらとも願っています。いまだに停電も多く勉強する部屋とてない状態の中で、生徒達は真剣に勉強に取り組んでいます。学ぶということにとっても貪欲で、純真で強靱な心を持っています。

かれまじりました。広島の方々は八人の来日に向けて一羽一羽平和の願いを込めて八千羽の鶴を折って下さいました。尊いことだと思えます。翌日原爆ドームで平和の祈りと共に千羽鶴を捧げました。その日のうちに新幹線で小田原まで向かいました。規則正しい時間で時速三百キロものスピードを出す乗り物に驚いたり感心したりしたと思います。海老名ではエル・エンジェル校生徒のためのウエルカムパーティーに七十三名の方々が集まってくださりました。南毛利中学の校長先生、二名の先生、生徒さん、また歓迎しようと遠方より来てくださった方々、多くの人の歓迎が子供達の心を喜ばせたものと思えます。エル・エンジェル校の生徒、南毛利中学の生徒さんは同じテーブルでとても楽しそうに話していました。同年頃の子供同士どんな話に花が咲いたのでしょうか。互いに英語での会話に又積極的に学校行事をアピールする南毛利中学の生徒さんの姿勢に日本の未来もとても明るく見えました。

どれも熱心で何でも学ぼうとする姿勢に私達が彼らから学ばされました。今年は一日の終わりにその日学んだことをノートに書く宿題を出しました。生徒たちは夜十二時を過ぎても一生懸命ノートに書き込んでいました。夜の東京タワーに歓声を上げ又デイズニードでは夢の世界を味わったと思います。最後に筑波の宇宙センターでやはり日本の技術の高さを勉強したと思います。

ホテルの手配、チケットの援助、生徒のカバンや身の回りのこと、ホームステイを引き受けて下さった人達、生徒来日にあたり大勢のボランティアの方々のご協力で生徒達が大変有意義な勉強が出来たことを、そして無事に日本を発つたことに深く感謝申し上げます。

東芝科学館

入り口には歓迎のネパール国旗が立ててあり、細やかな心配りに一同感激しました。目の前には大きな地球スクリーンが置いてあり、地球を守るための環境への取り組みを映していました。

館内ではアテンダーの方による英語の説明が始まりました。一階では歴史や実験を見ることが出来るので、触って科学体験が出来ようになっています。静電気発生装置・五十万ボルトの静電気を体験し、髪の毛はピンでしっかり留めてあったので少ししか立ちませんでしたが、身体の中を電気がビリビリと走ったみたいで笑いをこらえていました。二階はデジタルと技術の映像で最新のパソコン(薄くてとても軽い)や開発したばかりのコンピュータ技術を見学しました。又壁に薄いスクリーンがかけられて手でタッチをすると世界が映ります。

生徒達はタッチを繰り返すうちにネパール・ポカラのエル・エンジェル校を映し出しました。みんな感激しました。

日本の技術の高さを目の当たりにし、何にでも好奇心旺盛な心向きだして熱心にノートをとっていました。充分に楽しんだことと思えます。



本当に幸福になれる者は、人に奉仕する道を探し求め、
ついに見出した者である。これが私の確信である。
アルベルト・シュヴァイツァー

アルジュヌパウデル

エルエンジェル校生徒

僕はネパールの小さな村の住人です。そんな僕が九日間の日本訪問というまたとない素晴らしい機会を与えてもらえた事に、



尊敬の念をこめて、全てエル・エンジェルのメンバーにたくさん感謝を伝えたいです。学校での学びの間に、このように皆さんと過ごす機会を得られるとは思ってもみませんでした。草で覆われた土地や、茂み、川、小さな小屋しか見たことがなかった一人の少年が、海や巨大なビル、発達した主要な物を見る機会を得たのです。日本では人々から温かいもてなしを受けました。そして皆さんのおかげで、日本の歴史を知ることが出来ました。僕は広島、小田原、平塚、東京、品川の水族館、未来館、東京ディズニーランド、筑波宇宙センター等々、ガイドが助けてくれたので、新しい事柄を学ぶことに、何の問題もありませんでした。最後に、僕の期待を遥かに越えた素晴らしい訪問の機会を与えてくれた事に、エルエンジェルのメンバーに感謝の気持ちを伝えたいです。このプログラムが、僕たちの興味、知識、そしてスキルを伸ばす為の励みになります。

診療所完成 (インド)

ビジャカパトナムのガベラバラオム村に地元有力者からの土地提供をうけて、村民(六千名)の強い要望のもとに診療所を建設していましたが、このたび完成し、十月二日に開所式が行なわれました。ビジャカパトナムから南方に約100キロ先の村落です。平屋コンクリート造りで3部屋(診察室、待合室、コミュニケーション室)があります。今までは村には医者もいなくて、医者がいる村まで行くにはバスを乗り継いで半日以上時間を要します。この診療所には医者が週1〜2回通って、村民を診察する予定です。村民を診察することで病気の治療や早期発見ができ、村民の方々は安心して暮らすと喜んでいただいています。



孤児院建設中 (インド)

独立行政法人 郵便貯金・簡易生命保険管理機構の国際ボランティア貯金寄付金の配分をうけて、アンドラプラデッシュ州スリカラム郡マングラ・エチエーラ地区に約20名の子ども達を収容する孤児院を建設中です。4月から工事を開始して、現在ほぼ計画どおりに進んでいます。この先天候等の影響で作業の遅れが出るかもしれませんが、来年3月完成の予定です。

工事進捗を確認するために、九月二十七日〜十月三日、日本から2名が現地を訪問し、建設工事状況を確認してきました。



街頭募金に参加して

七月街頭募金に立たせて頂きました。前回を踏まえ、とにかく大きな声をださなくては「子供達のことを思えば出るはず」そう思って望みました。ネパールの子供達に少しでも喜んでもらえるようにとの気持ちで娘と一緒に声を出しました。他の人も同じ思いらしく大きな声で道行く人呼び掛けたり、ネパールの子供達の話がされたりしていました。又募金をして下さった人の中には自分達もネパールに行つてボランティアをしているとか、他のボランティアをしているとか大勢の方がボランティアにたずさわっていただける様子もうかがわれました。善意の心を、無心で頂く、有難いと思う心、感謝の心、心学ばせて頂いた一日でした。



1997年ラマチ
ヨール村は子供達が
学校に通うことが出
来ないほどの貧しい
村でした。

エル・エンジェル
校ができて、会長の「子
供にとつていかに勉
強が大事か」という
ねばり強い説得のも
と援助を受けること
で子供達は学校に通
えるようになりまし
た。会長は何年にも
わたり、村民と話し
合いをされました。

そして現在、その
村からネパール国の
試験を受け、特Aの
優秀な成績を収めた
生徒が生まれ、来日
を獲得しました。来
日を獲得した生徒の
努力の重さを、又会
長がどれほどの思い
で学校を作られたか
の重さをしつかり受
け止めないといけな
いと思えました。そ
れは、エル・エンジ
エルを支えて下さつ
ている多くの皆様の
愛情によってひきつ
がれ、エル・エンジ

エル校はネパール国
の中でも優秀校と言
われるほどの学校に
なりました。
最初は、カースト
も低く僻地で貧しい
所でしたが、学校が
出来たことで少しづ
つ豊かになっていま
す。
子供達の笑顔が私達
の喜び、エル・エン
ジェルの皆様のお心
遣い、形にして下さり、
深く感謝申し上げます。
子供達の成長が私達
の思いをはるかに越
えて大きく育ってい
ることに大きな喜び
を感じます。
本当にありがとうございます。
今後とも
引き続きご支援賜り
ますよう宜しくお願い
いたします

○ “共に助け合いたい”それが私たちの願いです。ご協力、よろしくお願ひいたします。

- 支援金振込先 郵便口座 口座名 特定非営利活動法人エル・エンジェル
記号 10290 口座番号 68107191
ゆうちょ銀行 口座名 特定非営利活動法人エル・エンジェル
店名 (028) 店番 (028) 普通預金 口座番号 6810719
三菱東京UFJ銀行 口座名 特定非営利活動法人エル・エンジェル国際ボランティア協会
海老名支店(409) 普通預金 口座番号 0966597

「子ども達にパンを」

樹脂粘土で作ったお菓子の形のスト
ラップ(台紙付で裏にはテレホンカー
ド等の寄付を呼びかけ)を見た人が幼
稚園バザーと町内会のお祭りでの販売
を勧めてくださいました。

本部で樹脂粘土を触るのが初めての皆
様に製作を手伝っていただきました。

友人への販売やネットオークション
での販売を申し出てくれる人も現れま
した。「子ども達にパンを」一人ひと
りの思いが、まるで水面に広がる波
紋のように伝わっていき、大きな幸せ
を運んでくれているようです。

「テレホンカードで飢えを救う」

皆様にご協力いただいています書き
損じハガキ等の収集ですが、この秋は
『テレホンカード(未使用)』に特に重
点を置いて収集させていただきたくお
願ひ致します。テレホンカード1枚で
ネパールの16人の子ども達に牛乳・
パンを食べてもらうことができます。

特に裏面が白色のICテレホンカー
ドは専用公衆電話が十八年に終了して
おり有効期限、現金への交換期間が迫
っています。

お手元にそのようなカードがござい
ましたらぜひご協力お願ひ致します。

バザーの日程とお願い

10月18日(日) 町田福祉園

10月25日(日) 町田第5小学校
11月1日(日) ぽっぽ町田
11月3日(祝) 昭和健康科大学
11月7日(土) ぽっぽ町田
新品雑貨・新品衣料・手作り品
の寄付をよろしくお願ひ致します。

技術大会の準備

「正確に、美しく作る」を目標に、
十一月第二回目の技術大会をネパール
三校で開催します。

内容は男子は折り紙、竹とんぼやライ
トブレーン、電池を使ったリモコン自
動車、ソーラーパネルによる発電、ト
ランジスタラジオ、女子は折り紙、
指編みマフラー、鉤針を使った毛糸の
ケープ・ポシェット・ペットボトルホ
ルダー・竹を使った鉤針作り、手縫い
のショートパンツ作りなどです

子ども達の笑顔や、無心で技術を吸収
しようと頑張る昨年の子ども達の姿を
思い出しながら、よりレベルアップし
た子ども達の能力に合わせた課題選
びや、道具選別に何度も集まり意見交
換・試作を繰り返しています。

編集後記

今号より文字を少し大きくさせて
いただきました。読みやすくなった
でしょうか？

初めて招聘に同行させていただき、
編集のお手伝いも少しさせていただきました。
素晴らしい機会に感謝いた
してあります。(小)